



日本プライマリ・ケア連合学会  
中部ブロック支部



発行人：佐藤 寿一  
事務局 〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町65  
名古屋大学医学部附属病院総合診療科 内  
Tel.052-744-2951 Fax. 052-744-2951  
E-mail:juichi@med.nagoya-u.ac.jp

ニュースレター No.45(2024.3) 本号の編集担当者 佐藤寿一

## 【支部情報】

### 予定

- 1) 『総合診療専攻医オリエンテーション』  
2024年5月12日(日) ZOOMによるオンライン開催
- 2) 『第13回日本プライマリ・ケア連合学会中部ブロック学術集会』  
2024年11月24日(日) 会場：岐阜じゅうろくプラザ
- 3) 『中部ブロックポートフォリオ発表会\*2025』  
2025年3月15日(土) ZOOMによるオンライン開催
- 4) 『第14回日本プライマリ・ケア連合学会中部ブロック学術集会』  
2025年11月30日(日) 会場：福井県内

## 【活動報告】

### ●三重支部

#### 1) 第3回三重大学総合診療フォーラム 開催

テーマ「地域医療実習を本当に参加型にするには」

日時：2023年12月9日(土) 14:00-18:10

場所：三重大学三翠ホール(小ホール) ※懇親会は三重大学地域共創プラザで開催

内容：<現場レポート>～地域医療/総合診療実習の学び、課題、要望、学生目線より～

東海地方の各大学の地域医療実習について

<特別講演> 演者：吉村学先生(宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授)

座長：山本憲彦先生(三重大学医学部附属病院総合診療部 教授)

<グループワーク> 講師：後藤道子先生(三重大学医学部附属病院総合診療部 講師)



## 2) 虎の穴 Winter Seminar 開催

日時：2024年1月13日(土)～1月14日(日)

場所：ヴィラダイオウリゾート

対象：学生

内容：三重県内で活躍する総合診療医を集め、総合診療の魅力を学ぶ。エコーのレクチャー等も実施。

## 3) 三重大学総合診療プログラム ポートフォリオ発表会 開催

日時：2024年1月28日(日) 9:00-11:40

会場：Zoom のブレイクアウトルームを用いてオンラインでの開催

専攻医の作成したポートフォリオを指導医が目を通してディスカッションを行い、事例や総合診療的な技法・概念への理解を深めることができた。

## 4) 三重大学総合診療医養成事業 特別企画 開催

日時：2024年2月4日(日) 10:30-16:30

場所：三重大学医学部附属病院 5階ホール

内容：「EBM 教育のプロが語る EBM 実践の方法」

WorkShop1 地域の中で病院総合診療医を行うという事

WorkShop2 診断で使う EBM

講師：南郷栄秀先生(聖母病院 総合診療科)

### 【今後の予定】

#### 1) 腹部エコーをやってみよう！ 開催予定

日時：2024年3月19日(火) 18:00 から

場所：三重大学医学部附属病院 5階スキルズラボ

講師：山本憲彦先生(三重大学医学部附属病院総合診療科 教授)

対象：学生

腹部のシミュレーターを用いて、実際にエコーを操作。学生のうちから、エコーに親しみ使えるようになるろう！

### ●岐阜支部

#### 報告

#### 1) 第50回岐阜プライマリ・ケアカンファレンス

日時：2023年9月22日(金) 18:30～20:30

場所：エグゼクス・スウィーツ

参加：研修医 10名、指導医 25名、計 35名

症例検討：2症例(中部国際医療センター・総合大雄会病院)

講演：朝日大学病院睡眠医療センター センター長 大倉睦美先生

「睡眠医療って？閉塞性睡眠時無呼吸と過眠症」

講演：岐阜大学医学部附属病院脳神経外科 助教 山田哲也先生

「危険な頭痛の診断のポイントと新しい片頭痛の治療」

#### 2) 第5回ぎふ総合診療セミナー

日時：2023年9月27日(水) 20:00～21:00

開催：オンライン (Zoom)

参加：指導医 4名、専門医 2名、専攻医 5名、計 11名

講師：県北西部地域医療センター国保白鳥病院 院長 後藤忠雄先生

テーマ：「あなたの EBM の壁、ちょっとだけでも壊しちゃおう」

単位：off-the-job training 臨床 0.5 単位

### 3) 第 1 回ぎふ総合診療レジデント・デイ

日時：2023 年 9 月 28 日（金）13：00～17：00

場所：古民家あいせき（岐阜県関市本町 7 丁目 13）

参加：専攻医 7 名・専門医 3 名、計 10 名

内容：13：00～14：30 指導医からのレクチャー「不確実性」講師 森充広先生

14：30～15：00 岐阜県総合診療科 100 人会議（自己紹介、自分の想いをプレゼンテーションする練習の会）プレ  
ゼンター 森充広先生

15：00～16：30 理念研修 座長（ファシリテーション）森充広先生

16：30～17：00 専攻医の振り返り

### 4) 第 6 回在宅診療で役立つ超音波検査ハンズオンセミナー（腹部）

日時：2023 年 10 月 28 日（土）13：00～15：50

場所：総合在宅医療クリニック（岐阜県羽島郡岐南町薬師寺 4-12）

受講：指導医 5 名、総合診療専門医 3 名、総合診療専攻医 7 名、研修医 13 名、計 28 名

指導：岐阜大学医学部附属病院肝疾患診療支援センター 今井健二先生、岐阜大学医学部附属病院・岐阜県総合医  
療センター・岐阜病院・操健康クリニック・岐阜赤十字病院 臨床検査技師 8 名、計 9 名

エコーモデル：岐阜大学医学部医学科男子学生 10 名

内容：①今井先生講義 20 分、②ハンズオンセミナー120 分、③高田彩永臨床検査技師講義 20 分

単位：off-the-job training 臨床 2.5 単位



## 5) 第2回ぎふ総合診療レジデント・デイ

日時：2023年11月10日(金) 13:00~17:00

場所：みんなの森ぎふメディアコスモス 考えるスタジオ (岐阜市司町40番地5)

参加：研修医3名・専攻医4名・専門医3名、計10名

内容：13:00~14:30 指導医からのレクチャー「不確実性」講師 森充広先生

14:30~15:00 岐阜県総合診療科100人会議(自己紹介、自分の想いをプレゼンテーションする練習の会) プレゼンター 森充広先生

15:00~16:30 理念研修 座長(ファシリテーション) 森充広先生

16:30~17:00 専攻医の振り返り

## 6) 第3回ぎふ総合診療レジデント・デイ

日時：2024年1月12日(金) 13:00~17:00

場所：Rustico 4

参加：研修医1名・専攻医3名・指導医1名、計5名

内容：発熱や体調不良によって数名が欠席した。各専攻医の振り返りと、総合診療領域の理論やフレームワークの紹介を行った。プログラムの改善に向けて専攻医の意見抽出を行った。

## 7) 第51回岐阜プライマリ・ケアカンファレンス

日時：2024年1月16日(金) 18:30~19:50

場所：じゅうろくプラザ

参加：研修医8名、指導医10名

ミニレクチャー1：大雄会第一病院泌尿器科 診療部長 高木公暁先生

「泌尿器科における救急疾患について」

ミニレクチャー2：中部国際医療センター陽子線がん治療センター 施設長 不破和信先生

「陽子線治療について」

特別講演：岐阜市民病院 内科系診療部長 消化器内科部長 杉山昭彦先生

「最近の便秘診療～たかが便秘、されど便秘～」

## 予定

### 1) 第7回在宅診療で役立つ超音波検査ハンズオンセミナー(胸部)

日時：2024年6月29日(土) 13:00~15:50

場所：総合在宅医療クリニック(岐阜県羽島郡岐南町薬師寺4-12)

### 2) 第8回在宅診療で役立つ超音波検査ハンズオンセミナー(腹部)

日時：2024年10月12日(土) 13:00~15:50

場所：総合在宅医療クリニック(岐阜県羽島郡岐南町薬師寺4-12)

## ●静岡支部

### 1) 第21回しろわカフェ開催(御前崎市家庭医療センターしろわクリニック)(2024年2月15日(木))

2月15日(木)に第21回しろわカフェを開催いたしました。

しろわカフェは市民向けの公開講座です。

今回のテーマは、「訪問診療のい・ろ・は」「はじめまして!訪問看護です」の2部構成で開催しました。

「訪問診療のい・ろ・は」では、自分はどこで終末期の療養をし、どこで最期を迎えるか、訪問診療はどのような人が対象なのか、利用料はいくらかかるのか、いつ診療に来てくれるのか、などの疑問にお答えする形式で発表をしていただきました。

「はじめまして！訪問看護です」では、御前崎市の高齢化率、人生の最期を迎えたい場所は自宅と答えた方が 8 割いる事、超高齢化社会を“自分らしく生きる”にはどう過ごすのか、訪問看護ではどのような事をしてくれるのか、の解説をしていただきました。

しろわかフェに参加して下さった市民の皆様は、訪問診療、訪問看護に馴染みのある人もいれば、関わった事のない方も多くお越し下さり、理解の深まる時間となりました。

## 第21回しろわかフェ

講演内容

「訪問診療のい・ろ・は」

担当講師：しろわクリニック家庭医  
荻原 理子



開催日時  
2月15日 (木)  
14:00-15:00  
開催場所  
しろわクリニック  
御前崎市白羽3521-10  
TEL: 0548-23-3211

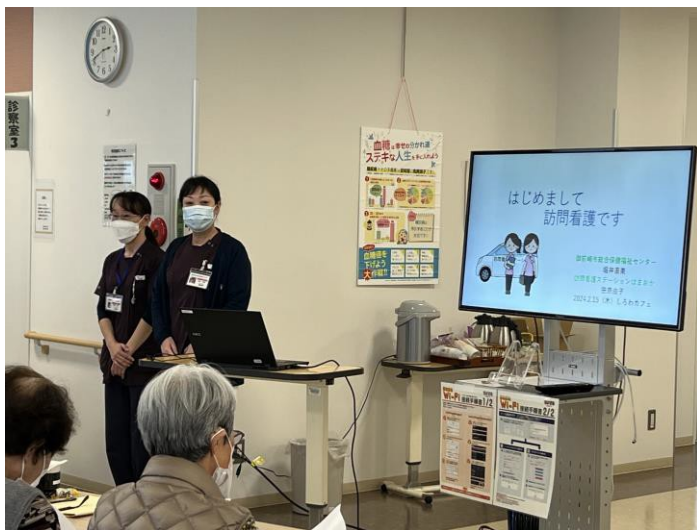
## 第2部「はじめまして！訪問看護です」

担当講師

御前崎市総合保健福祉センター 堀井直美  
訪問看護ステーションはまおか 笹原由子



\* 出入りは自由です \* 当日は写真、動画をとらせていただき、活動の様子をSNS等に紹介させていただきます。差し支えありましたらお知らせください。



## 2) 指導医 FD-WS (Faculty Development—Workshop) (年4回) の開催

今年度静岡家庭医養成プログラムでは、指導医を対象として一回 2 時間半、年 4 回の指導医を対象とした FD-WS を開催しました。指導医 FD-WS では指導医間で教育や診療におけるそれぞれの振り返りを共有したうえで、専攻医教育や管理者としての必要な知識に関するテーマに関するレクチャーの受講や実践を行いました。この FD-WS を通して、指導医同士が学び合う環境をつくることができ、指導医として必要な医学教育に関する知識、マネジメントに必要な知識を得られ、実践に活かすことにつなげることができました。来年度も継続予定です。

### 【各回のテーマ】

第1回 (6月29日): Teaching and Learning のABC、専攻医のメンタル不調時の対応第

2回 (8月31日): 特性踏まえたコミュニケーション～MBTIの実践～

第3回 (11月30日): 医師のウェルネスと燃え尽き防止

第4回 (2月29日): Difficult Teaching Encounter について

## ●富山支部

### 1) PF(ポートフォリオ)勉強会

1月、2月にポートフォリオ勉強会が開催されました。

レクチャーは1月は「システムに基づく医療」2月は「メンタルヘルス」についてでした。

レクチャー後にPF検討が行われました。

### 2) 臨床研究勉強会

今年度第6回目となる、とむじぇり専攻医/指導医対象のオンライン臨床研究勉強会を2月27日に行いました。今回は研究計画書発表会と題して、発表者の先生方が約1年間練られてきたプロジェクトについての総括を行う会でした。

アドバイザーとして横浜市立大学の金子惇先生にもご登壇いただき、今回も診療ガイドラインから研究手法、パラダイムなどなど、幅広い分野について多くの示唆に富むご指導をいただくことができました。

専攻医の刑部仁美先生からは診療の質改善プロジェクトについてご発表いただきました。

すでに始動しているプロジェクトであり、進捗報告と今後の総括の方法について意見交換を行いました。

刑部先生が考案された電子カルテ画像の例も見せていただき、それぞれの診療の話も交えながら熱いディスカッションが行われました。

指導医の齊藤麻由子先生のご発表は高齢者施設における質的研究についてでした。

疑問に思っていることをリサーチクエストに変換する難しさについてもお話くださりました。

また、質的研究における手法の選択について、プログラムの北啓一朗先生より資料を供覧いただきながら皆で再度学ぶことができ、こちらも非常に重要な時間となりました。

### 3) 岩間先生講演会

『不確実な時代を生きるキャリア戦略 -Win-Win で自分らしい道の歩き方-』

2月24日・25日に亀田ファミリークリニック館山の副院長である岩間秀幸先生の講演会が開催されました。

岩間先生は自ら育児休業を取得し、優秀な総合診療医を指導、輩出し続ける実績を持った先生です。今回はその岩間先生に、「自分らしいキャリア」について、お話いただきました。単に医師としてのキャリアだけでなく、プライベートも含めた人生のあり方について一緒に考え、やりがいを持って成長し続ける方法を学びました。

また2日目には、指導医対象のリクルートについての講演会も開催いただきました。

詳しい開催報告内容については、とやま総合診療専攻研修プログラムホームページ内のブログ「とむじぇり通信」に記載されていますので、チェックいただけたら幸いです。

とむじぇり通信 URL ↓↓↓

<http://thecigm.med.u-toyama.ac.jp/info/>

## ●福井支部



総合診療・総合内科センター

「ど~しよう会」を開催しました！！

会も重なってここまで来ましたー。人生・症例相談会！目指せ100回開催！！




 **総合診療・総合内科センター** 「福井県ポートフォリオ発表会」を開催しました！！

**ようやく実現した、大浦誠先生による「母校での凱旋講演会」！！ワクワクが止まりませんでした！！**

以下は参加者の声です。

2023年度第2回福井県ポートフォリオ発表会に先立ち、前日企画としてマルモカンファレンスを開催いただきました。最初にマルモカンファレンスのやり方を大浦先生からプレゼンテーションいただきました。患者の生活背景などにも目を向けて思いを馳せるなど、患者自身やその患者を取り囲むものにより興味が湧き、議論が盛り上がったように思います。大浦先生の軽妙かつ誰も傷つけず、より建設的な方向へアシストするファシリテーションも大変勉強になりました。ポートフォリオ発表会当日は専攻医がポートフォリオとなる患者の情報を提示しながら、前日企画のマルモカンファレンス様に議論し、いつもの会以上に議論が盛り上がったように感じました。今回は多職種への参加は叶いませんでしたが、多職種が参加しての会は1足す1以上の効果が出るように感じました。県外からも今回の会に参加いただくことができ、対面であるカンファレンスの効果を改めて感じました。今後我々の部署内でもマルモカンファレンスが導入しようと機運が高まっています。

 **看取りケア勉強会を開催しました！**

永平寺町立在宅訪問診療所は、2023年12月8日に株式会社ケアふくいさんから依頼いただき、「看取りのケア」勉強会を職員さん向けに行いました。

ケアふくいは、小規模多機能・グループホーム・居宅介護支援・訪問介護・介護タクシーなど様々な事業をなされています。当院からグループホームへの訪問診療・往診を行ったり、ケアマネジャーさんと協働してケアプランを立てたり、介護タクシーを利用させていただいたり等、とても関わりが深い施設のひとつです。

昨今では2025年問題が声高に叫ばれています。亡くなる場所はこれまで病院が圧倒的に多かったのですが、この先は高齢者人口が増え、終末期を病院で過ごすことが難しくなっています。そこで、官民主体となって、終末期を自宅や施設などで過ごす人を増やそうとしているのが現在の風潮です。ケアふくいさんもまさにそうした利用者さんの受け入れを今後さらにすすめるとのこと。今回、終末期におけるケアについて研修をしたいとのご依頼があり、医師の青木と看護師の山田が勉強会を行いました。

「看取りをととても身近に感じるきっかけになった。」、「実際に看取りの現場に接する時、不安があったので、今日の勉強会を通してこれからの介護に生かしていきたいです。」といった感想をたくさんいただきました。ケアと一言

でも、終末期におけるケア、看取り時のケアなど、いろいろなケアの仕方があります。お一人お一人で症状や辛さの種類は様々です。その人に合ったケアをどのようにしていくか、本人や家族が満足いくケアをどのように行なっていくか、様々な職種でともに考えていく良いきっかけになるよう、継続して連携を深めていきます。



### 福井大学医学部医学科 1 年次地域医療早期体験実習実施！

福井大学医学部医学科 1 年生 110 名が、高浜町の地域医療の現場で 1 日の早期体験実習を行いました。町長、JCHO 若狭高浜病院秋野院長の挨拶、患者中心の医療、多職種協働、住民交流の各ブースでのワークショップ、海透優太先生の全体講演を町ぐるみで提供、生活に身近な医療の意義を感じていただきました。

#### < 支部運営についての情報 >

- 各県の代表窓口は下記の方々です

三重県；若林英樹、富山県；三浦太郎、石川県；吉岡哲也、岐阜県；森田浩之、愛知県；佐藤寿一、福井県；林寛之、静岡県；井上真智子

- プログラム責任者の会中部ブロック代表；大浦誠

- 中部ブロックの活動に関するご意見等ありましたら下記までご連絡ください。

木村 悦子（中部ブロック支部事務局） e-kimura@med.nagoya-u.ac.jp